

令和 年度
種類別明細書（増減資産用）

所 有 者 名		枚のうち
		枚 目

帳票識別コード	
申告区分	<input type="checkbox"/> 当初申告 <input type="checkbox"/> 修正申告
処理方式	<input type="checkbox"/> 一般処理
申告書等送付番号	

行 番 号	異 動 区 分 <small>(注1)</small>	資 産 の 種 類 <small>(注2)</small>	物 件 番 号	資 産 の 名 称 等	数 量	取得年月 <small>(注3)</small>			元 日 取 得 <small>(注4)</small>	取 得 価 額 <small>(注5)</small>				耐 用 年 数	申 告 年 度	増減事由 <small>(注6)</small>	摘 要 <small>(注5)</small>
						年 号	年	月		十 億	百 万	千	円				
01																	
02																	
03																	
04																	
05																	
06																	
07																	
08																	
09																	
10																	
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	
16																	
17																	
18																	
19																	
20																	
小 計																	

注意1 「異動区分」の欄は、1 増加、2 減少、3 訂正 のいずれかの数字をご記載ください。

注意2 「資産の種類」の欄は、1 構築物 2 機械及び装置 3 船舶 4 航空機 5 車両及び運搬具 6 工具、器具及び備品 のいずれかの数字をご記載ください。

注意3 「取得年月」の年号欄は、3 昭和 4 平成 5 令和 のいずれかの数字をご記載ください。

注意4 「元日取得」の欄は、元日（1月1日）に取得した場合には1をご記載ください。

注意5 「異動区分」が2減少の場合、「取得価額」の欄に減少後の「取得価額」（(例)全部減少の場合は「0」が入ります）を、「摘要」の欄に減少前の「取得価額」をご記載ください。

注意6 「増減事由」の欄は、1 新品取得、2 中古品取得、3 売却、4 滅失、5 移動、6 その他 のいずれかの数字をご記載ください。